



学校教育目標

校報

緑が丘

生き生きとしたみどりの子

盛岡市立緑が丘小学校

令和6年9月25日(水)

第27号(文責 和美智教)

ホームページの「みどりの子ダイアリー」で、子供の様子をご覧ください。



選手と応援団が一丸となった球技大会

9月19日(木)に市内球技大会が行われました。

球技大会には、5・6年生全員が、学校の代表として、選手と応援団に分かれて参加しました。

選手と応援団が一丸となって、力を尽くす中で、技能だけでなく、相手を思う心が成長した球技大会でした。

【男子サッカー】

緑が丘小学校	対	仙北小学校
2		2
緑が丘小学校	対	附属小学校
0		3



【女子ミニバス】

緑が丘小学校	対	北松園小学校
58		10
緑が丘小学校	対	向中野小学校
28		52



練習してきた声がかげがで、みんなが自分のポジションをやり切りました。また、どんな状況でも、全力であきらめずにプレーしました。勝つことはできなかったけれど、今までやってきたことを出し切ることができました。今後も選手にふさわしい行動を続けたいです。

サッカーキャプテン 松本 健吾

子供たちは、毎回の練習の中で自分たちの課題を見つけ、その解決方法を考えながら練習に取り組みました。当日は、最後まで考えながらプレーし、自分たちがやってきたことをすべて出し切ることができました。

サッカー選手団員引率 三浦 一太

応援団で決めたスローガン「選手に気持ちが伝わるカッコいい応援団」にふさわしい姿とはどんな姿か考えながら、練習を続けてきました。当日は、みんなで考えた4つの応援を駆使し、声をからして最後まで、選手に思いを届け続けました。その姿が、カッコよかったです。

サッカー応援団引率 沼川 卓也

練習していた速攻ができ、パスをつないでシュートにいくことができました。また、最後まであきらめずに走ってディフェンスをしました。結果的には1勝1敗で、うれしい気持ちも悔しい気持ちも経験しました。この経験をこれからの生活につなげていきたいです。

ミニバスキャプテン 小笠原 以織

「全力で楽しくプレーをする」という目標のもと練習に励みました。試合では、全員で声を出し、最後の1秒までボールを追いかけました。苦しい場面でも、笑顔を忘れず、一生懸命にプレーをする姿はとても輝いていました。

ミニバス選手団引率 大日向 千尋

選手の力を引き出す応援にしたいと応援団を中心に入念に準備をして当日を迎えました。勝っている時はもちろんですが、負けている時こそ、選手一人一人に届くよう、大きな声で力いっぱい応援していました。選手と応援団一丸となって戦う姿に感動しました。

ミニバス応援団引率 西 瑞穂